

学校教育目標	○未来を見つめ まちとともに生きる子どもたちのために 【広げよう『あいさつ』の輪】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・愛する心を育てます。 ・生きる力を伸ばします。 ・支え合う気持ちを身につけます。 ・つなぎ合う絆を大切にします。 			
学校概要	創立 74 周年	学校長 山下 豪大	副校長 張間 直人	3 学期制 一般学級: 17 個別支援学級: 4
	児童生徒数: 659 人	主な関係校: 杉田小学校 梅林小学校 さわの里小学校		

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<自分づくりに関する力> <社会の中で生きる力> <言語能力>	浜中学校 杉田小学校 梅林小学校 さわの里小学校	○気持ちよい挨拶をする子ども ○友だちを大切にする子ども ○時間を守る子ども 「基本的な生活習慣の確立」のために、 ①小中合同の研修会を実施。 ②小学校・中学校、双方の見学を実施。

中期取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに健康でたくましく、心豊かな人間性の育成をめざし、学校教育活動を展開します。 ・規範意識を育て、正しい判断をし、責任ある行動のとれる生徒の育成に努めます。 ・「わかる授業」を展開し、個に応じた学習を推し進め、生徒が主体的に学び、能力を最大限伸ばせるよう研究に努めます。 ・集団における個の役割と責任を自覚させると共に、人の気持ちを考え、人とのより良い人間関係づくりを促進していきます。
---------------	--

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	①体育祭や文化祭の取り組みにおいて、集団の中でお互いの立場や考え方を理解して思いやりの気持ちを持って接したり、良い所を認め合って支え合う心を持った生徒を育成する。
担当 人権・道徳指導部	②道徳の授業において、自分の特徴や適性を理解し、自己の向上を目指す姿勢を育成する。
児童生徒指導	①生徒指導研修会を実施し、全ての生徒が安心して規則正しい生活ができるよう、職員で共通理解を図る。②職員会議・学年連絡会・学年会・朝の打ち合わせを利用して、一人ひとりの生徒について情報を共有し、組織的な対応を行う。
担当 生徒指導部	
支え合う風土	①生徒会活動・学級活動・体育祭・文化祭の場面で、生徒が主体的に参画できる場面を多く設定することで、「みんなで支え合いながらつくる行事」という意識を高める。②校外学習で、実行委員の生徒たちがリーダーシップを発揮することで、メンバーがそれを支え合う姿勢を育てる。
担当 特活指導部	
確かな学力	①基礎学力の定着のために、数学と英語では少人数学習を取り入れた授業を展開する。
担当 学習指導部	②夏季休業中に夏季学習会(補習授業)を行うことで、学習に対するつまづきを解消する。
生きてはたらく知	①定期テストの結果を分析したプロフィール票を活用して、生徒一人ひとりが今後の学習の目標を持つように支援する。
担当 学習指導部	②テーマ別学習会を実施して、生徒一人ひとりの興味・関心に沿った学習を支援する。
健やかな体	①心身ともに健康な生活を送るための礎を築くため、日々の健康管理やからだ作りを習慣化を図る。
担当 保健安全指導部	②体育・部活動などの場面で、自らの健康安全についての認識を高めさせるとともに、自他の生命を尊重する心を養い、前向きな生き方ができるよう支援していく。
特別支援教育	①日常生活の様子や学習相談・教育相談の結果等をもとに、生活面および学習面で支援を必要とする生徒をピックアップして、支援の手だてを考え、適切にその対応にあたる。
担当 特別支援教育委員会	②学校カウンセラーとの連携を密にし、必要に応じて諸機関との連絡や相談も推し進めていく。
担当	
いじめへの対応	①道徳の時間の中で、「いじめは絶対に許さない」という意識を育てる。
担当 人権・道徳指導部	②人権作文への取り組みや人権標語づくりの活動を通して、人権感覚を育む。
人材育成・組織運営(働き方改革)	①学年会を中心として、情報交換を密に行うことで、指導力の向上を図る。
担当 教務部	②校内授業研究週間を活用し、授業力の向上を図る。
	③働き方改革の視点から、校務分掌や各行事等の資料をマニュアル化および電子データ化し、次年度以降の担当者の仕事の効率化および業務軽減を図る。